

もの忘れ外来のごあんない



“最近忘れっぽくなったな”
ということは
誰でも感じることです。
でも、
それを年齢のせいと
決めてはいけません。

もの忘れには

- ・ 正常な加齢と
- ・ 病的認知症の初期段階と
があります。

ご自身でこんな症状が気になったら・・・

- ・ 約束を忘れたり、ものをなくすことが増えた
- ・ 人や物の名前が思い出せない
- ・ 財布やクレジットカードなど大事なものを失くすようになった
- ・ 最近「忘れっぽくなった」と思う

ご家族や周りの方がこんな症状に気づいたら・・・

- ・ つい最近の事を忘れてしまう
- ・ 同じ話を何度も繰り返したり、何度も同じことを聞き返す
- ・ 献立を立てられないなど、以前に比べ家事が思うように出来なくなった
- ・ 薬の飲み忘れが多くなったなど

こんな症状が最近多くなったような感じはありませんか？

「もの忘れ」＝「歳相応」とは限りません。中にはよくなる「もの忘れ」もあります。

いずれも早期発見・早期治療が重要です





大倉山記念病院の“もの忘れ外来”では



- ・「もの忘れ」が加齢に伴う自然のものなのか、あるいは老人性うつ病、認知症、脳血管障害等の病気による「もの忘れ」なのかを鑑別し治療します。
- ・認知症の治療をします。
- ・認知症の方への対応の仕方やアドバイス、社会福祉サービス（介護保険等）などのご案内をします。

受診内容

問診、診察

ご本人やご家族から、これまでの経緯や症状について詳しくお話を伺い、診察を行います。

検査

血液検査、尿検査、CT、MRI、心電図、認知機能検査など

結果

後日、検査結果をお伝えします。必要に応じて、治療を開始します。



もの忘れ外来担当医師 かわさき記念病院 副院長

ながはま やすひろ

長濱 康弘 医師

平成 2 年 京都大学医学部卒業
平成 9 年 京都大学医学研究科大学院課程 修了 医学博士号取得

● 資格

日本神経学会 専門医
日本認知症学会 専門医・指導医
日本脳卒中学会 認定脳卒中専門医
日本内科学会 総合内科専門医
認知症サポート医

● 所属学会

日本神経学会
日本認知症学会
日本脳卒中学会
日本内科学会
日本高次脳機能障害学会 代議員
日本神経心理学会 評議員

● 略歴

平成 10 年 京都大学医学研究科脳病態生理学講座臨床生理学/カーリアン工介 (科学振興財団)
平成 12 年 滋賀県立成人病センター老年内科 医長
平成 22 年 滋賀県立成人病センター老年内科 副部長
平成 25 年 滋賀県立成人病センター老年内科 科長

医療法人花咲会
かわさき記念病院
(認知症患者専門病院)

大倉山記念病院の「もの忘れ外来」は**完全予約制**です。

受診前に必ず下記へご連絡ください。 **045-531-2546**(代表)

担当スタッフが話しをお伺いし、病状を確認の上、診察日の予約をお取りします。
ご質問、ご相談等、まずはお気軽にお問い合わせください。

<http://www.omh.or.jp/>